

2 工業用水道事業の業務状況

(1) 事業の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、次の2事業を行っています。

事業名	給水開始	給水先
彦根工業用水道事業 給水能力 48,500 m ³ /日	昭和 46 年 5 月	彦根市、多賀町に立地する企業 12 社
南部工業用水道事業 給水能力 74,400 m ³ /日	昭和 43 年 5 月	守山市、栗東市、野洲市、湖南市、甲賀市、竜王町に立地する企業 51 社

給水状況

彦根工業用水道事業

平成 19 年度下半期の基本水量は、12 社合計 37,134 m³/日で、前年度同期に比べ増減はありませんでした。

南部工業用水道事業

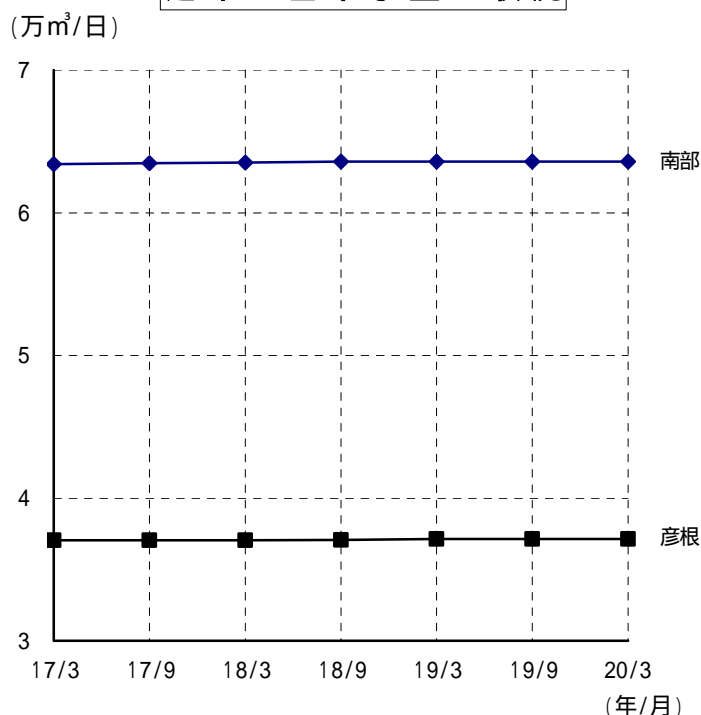
平成 19 年度下半期の基本水量は、51 社合計 63,587 m³/日で、前年度同期に比べ増減はありませんでした。

建設改良事業の状況

南部工業用水道事業

平成 19 年度下半期は、国の改築事業補助を受け、吉川浄水場排水処理施設更新工事等を前年度に引き続き実施しました。

近年の基本水量の状況



(2) 経理の状況

予算の補正の状況

平成 20 年 2 月県議会定例会において、事業収益は、他会計補助金の増加等により 34,320 千円の増額補正を、事業費用は、業務費や減価償却費の減額等により 50,681 千円の減額補正を行いました。また、工事費の減少等に伴い資本的収入を 265,976 千円、資本的支出を 217,001 千円、それぞれ減額補正しました。

平成 19 年度予算の執行状況

平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日までの予算の執行状況は、次表のとおりです。

収益的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
工業用水道事業収益	1,346,500	-	34,320	1,380,820	1,381,803	100.1
営業収益	1,334,422	-	12,593	1,347,015	1,347,839	100.1
営業外収益	12,078	-	21,727	33,805	33,964	100.5
工業用水道事業費用	1,061,000	-	50,681	1,010,319	999,995	99.0
営業費用	929,051	-	58,086	870,965	863,462	99.1
営業外費用	131,949	-	7,405	139,354	136,533	98.0

資本的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
資本的収入	380,000	-	265,976	114,024	113,999	100.0
企業債	319,000	-	259,000	60,000	60,000	100.0
補助金	58,000	-	7,300	50,700	50,739	100.1
諸収入	3,000	-	324	3,324	3,260	98.1
資本的支出	793,900	-	217,001	576,899	573,840	99.5
建設改良費	300,258	-	37,722	262,536	259,554	98.9
企業債償還金	489,396	-	179,171	310,225	310,224	100.0
補助金返還金	2,789	-	-	2,789	2,789	100.0
固定資産購入費	1,457	-	108	1,349	1,273	94.4

(注) 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、内部留保資金等で補てんしました。

決算の状況

損益収支

事業収益は、受取利息及び配当金等の増加により、対前年度比 1.2%増加の 1,317,591 千円となりました。一方、事業費用は、経費等の減少により、対前年度比 8.0%減少の 947,337 千円となりました。この結果、純利益は、前年度より 98,090 千円増加し、370,254 千円となりました。

比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成 19 年度 決算額 (A)	平成 18 年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A) - (B)	(A)/(B) %
工業用水道事業収益	1,317,591	1,302,434	15,157	101.2
営業収益	1,283,659	1,272,328	11,331	100.9
営業外収益	33,932	30,106	3,826	112.7
工業用水道事業費用	947,337	1,030,270	82,933	92.0
営業費用	849,319	911,836	62,517	93.1
営業外費用	98,018	118,434	20,416	82.8
当年度純利益	370,254	272,164	98,090	136.0

財務状況

平成 19 年度末の総資産は、前年度より 56,916 千円 (0.4%) 減少して 15,075,255 千円となりました。これに対して、負債は 227,032 千円 (30.3%) 減少して 521,397 千円となり、また資本は 170,116 千円 (1.2%) 増加して 14,553,858 千円となりました。

比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 19 年度 決 算 額	平成 18 年度 決 算 額	比較増減	科 目	平成 19 年度 決 算 額	平成 18 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	11,801,003	11,934,318	133,315	固定負債	385,179	373,042	12,137
流動資産	3,274,252	3,197,853	76,399	流動負債	136,218	375,387	239,169
				負債合計	521,397	748,429	227,032
				資本金	8,267,799	8,279,548	11,749
				剰余金	6,286,059	6,104,194	181,865
				資本合計	14,553,858	14,383,742	170,116
合 計	15,075,255	15,132,171	56,916	合 計	15,075,255	15,132,171	56,916

企業債の状況

平成 20 年 3 月 31 日現在の企業債の現在高は 2,285,927 千円です。

(3) 平成 20 年度の事業および予算の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、本年度は 63 事業所に 1 日平均 100,721 m³の工業用水を供給する予定をしています。

彦根工業用水道事業については、中央監視制御設備更新工事等を行うこととしています。

南部工業用水道事業については、改築事業にかかる沈澱池傾斜板更新工事等を行うこととしています。

平成 20 年度当初予算の概要

収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
工業用水道事業収益		1,347,700	230,311	1,117,389
	営 業 収 益	1,333,270	225,111	1,108,159
	営 業 外 収 益	14,430	5,200	9,230
工業用水道事業費用		989,800	176,093	813,707
	営 業 費 用	888,301	155,623	732,678
	営 業 外 費 用	101,499	20,470	81,029

資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
資 本 的 収 入		228,700	41,000	187,700
	企 業 債	64,000	-	64,000
	補 助 金	62,700	-	62,700
	受 託 金	40,000	40,000	-
	諸 収 入	62,000	1,000	61,000
資 本 的 支 出		1,121,500	188,916	932,584
	建 設 改 良 費	510,808	70,405	440,403
	企 業 債 償 還 金	605,275	117,912	487,363
	補 助 金 返 還 金	2,385	-	2,385
	固 定 資 産 購 入 費	1,032	299	733
	投 資	2,000	300	1,700

(注) 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、内部留保資金等で補てんします。